

食体験等を通じた輸出促進対策事業

【令和2年度第3次補正予算額 178百万円】

<対策のポイント>

コロナ禍による新規需要・行動変容を機動的に捉えた海外における日本食・食文化普及・理解増進の取組を通じて、**日本産食材の需要を創出・拡大**するとともに、日本各地の魅力ある食体験の効果的なプロモーションを実施します。

<事業目標>

農林水産物・食品の輸出額の拡大（2兆円〔2025年まで〕、5兆円〔2030年まで〕）

<事業の内容>

1. 日本食・食文化コンテンツ等を活用した海外発信事業 108百万円

○ 海外のインフルエンサーやメディア等を通じて、輸出可能な日本産食材の紹介番組等を制作し情報発信するとともに、家庭内食の需要に応じた海外で作れる日本産食材を活用した料理の簡単レシピ動画の制作・PRを実施します。



輸出可能な日本産食材の紹介番組



家庭内食の需要に応じた海外で作れる簡単レシピ動画

グローバルサイト等（レシピサイトやSNS等）での発信による**日本産食材の輸出促進**



2. 日本食体験による新規需要開拓事業 70百万円

○ 地域に潜在する食体験の発掘、専門家による磨き上げ、異分野の体験と連携した魅力ある食体験プランの作成を支援し、海外への一元的・効果的なプロモーション等を実施します。



専門家による食体験プラン発掘、磨き上げ

異分野の体験と連携した**魅力ある食体験の効果的なプロモーション**



<事業の流れ>



【お問い合わせ先】 食料産業局海外市場開拓・食文化課（03-6744-2012）

＜対策のポイント＞

マーケットインの発想の下、「農林水産物・食品の輸出拡大実行戦略」で設定された重点品目及びターゲット国・地域を対象に、JETROによるビジネスマッチング、JFOODOによる重点的・戦略的プロモーション、品目団体等によるPR・販売促進活動、輸出を牽引する現地の小売・飲食店や流通事業者等を通じた日本産食材の販路拡大、コメ・コメ加工品の海外需要の開拓、食体験等を通じた輸出促進等を強力に支援します。

＜事業目標＞

農林水産物・食品の輸出額の拡大（2兆円〔2025年まで〕、5兆円〔2030年まで〕）

＜事業の内容＞

＜事業イメージ＞

サンプル常設ショールームの設置によるオンライン商談支援



需要開拓プロモーション

サポーター店を活用した食材プロモーション



日本産コメ・コメ加工品の海外需要開拓

食体験等を通じた輸出促進



【お問い合わせ先】（1、3の事業）食料産業局海外市場開拓・食文化課（03-6744-1502）
（2の事業）政策統括官付農産企画課（03-6738-6069）

1. 海外需要創出等支援緊急対策事業

3,219百万円

- ① JETROによるデジタルツールを活用したビジネスマッチングの成果を向上させる取組への支援を強化します。
- ② JFOODOによる日本産食材の重点的・戦略的プロモーションを強化します。
- ③ 品目団体等による重点分野・テーマ別に集中実施する販路開拓支援を強化します。
- ④ 輸出を牽引する現地小売・飲食店の活用や流通事業者等を通じた日本産食材の販路拡大を支援します。

2. コメ・コメ加工品輸出推進緊急対策事業

350百万円

戦略的輸出事業者と産地が連携して取り組む日本産コメ・コメ加工品の海外需要開拓・プロモーションや品目団体等によるオールジャパンでのプロモーションを支援します。

3. 食体験等を通じた輸出促進対策事業

178百万円

- ① 家庭内食の需要に応じた簡単レシピ動画等による日本産食材の海外情報発信を実施します。
- ② 異分野の体験と連携した魅力ある地域の食体験プランの作成等による新規需要の開拓を支援します。

＜事業の流れ＞



国

JETRO

(1①②④の事業)

JETRO

1/2等

民間事業者等

(1③の事業)

民間団体等

(2の事業)

民間事業者等

(3の事業)